平　成　３０　年　度

香川大学経済学部編入学試験

問　題　用　紙

小論文	５ページ

【注意事項】

１．監督者の「始め」という指示があるまで、問題用紙を開かないこと。

２．「始め」の合図と同時に、すべての解答用紙に受験番号を書くこと。

３．落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は、黙って手を上げて、監督者の指示を受けること。

４．問題の内容についての質問には応じないが、その他の用事があるときは、黙って手を上げて、監督者の指示を受けること。

５．解答は、解答用紙に横書きで記入すること。

６．解答を訂正する場合は、きれいに消してから記入すること。

７．解答用紙及び下書用紙は、片面のみを使用すること。

８．解答を書き終えた者は、黙って手を上げて、監督者の指示を受け、退出することができる。

次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

著作権者の許諾が得られていないため本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られていないため本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られていないため本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られていないため本文を省略しています。

出典：入江 昭『歴史家が見る現代世界』（講談社現代新書、2014年）（一部、削除・変更しています。）

問１　「大きな政府」と「小さな政府」の違いを、300 字以内でまとめなさい。

問２　経済のグローバル化は、なぜ「小さな政府」論へと傾いていったのか。筆者の考えに基づいて、400 字以内で要約しなさい。

問３　あなたの個人的な意見としては、「大きな政府」と「小さな政府」のどちらの政府を支持したいと思いますか。どちらの政府を支持するのかを明示した上で、その理由を 500 字以内で論じなさい。